

保育方針



- ◎自然体験・農業体験を中心とした野外活動を通して「生きる力」「感じる力」の「根っこ」を育てます
- ◎自然の営みや食べ物の循環を意識し安心・安全な地元の手作り給食・おやつを食べて「健全な心」と「たくましい体」を作ります
- ◎地域の人・行事に積極的に関わり「郷土の文化」を継承し、「郷土愛」を育みます

入園案内



●対象園児（預かり型：月～金曜日）

未満児（2歳児）…5名

年少児（3歳児）…5名

※今期に限り、年中児（4歳児）・年長児（5歳児）の入園は原則受け入れておりませんが、ご希望の方は一度ご相談ください。

●保育料

・保育料（給食費込み） 30,000円/月

・運営協力費 10,000円/年

●休園日

土・日・祝日・年末年始・お盆

募集の お願い



●サポーター募集

「寺子こどもえん」では、園の趣旨および活動にご賛同いただける皆様からのご支援・ご協力をお願いしております。

個人 1口 5,000円 / 団体 1口 10,000円

●ボランティア募集

「寺子こどもえん」の趣旨および活動にご賛同いただき、活動に参加していただけるボランティアの方も随時募集しています。

認可外保育施設 「寺子こどもえん」

〒939-0217 富山県南砺市本町2-32 真教寺内
090-1395-6400 齊藤携帯



心を作る
体を作る
食育保育！

自然体験が
いっぱい！

一期生
募集！

寺子こどもえん



2013年春

なんとイチ小さなこども園を
井波のお寺で開園します

認可外保育施設
「寺子こどもえん」

入園案内

《開園にあたって》

子どもを取り巻く環境が時代によって様変わりしても、いつの時代も子どもはまっさらで「生きる力」を持ってこの世に生きてきます。その力を力強く伸ばしていくには、たくさんの情報を体で受け止め、その体験を通して、子ども自身が楽しい、嬉しい、悲しい、痛い…といった感性を豊かに育み、自ら考え、解決する力＝人として生きる「根っこ」を獲得するものだと思っています。

私たち大人ができるのは、その子の成長に合わせた様々な体験の機会を摘み取らないこと。

その体験・環境づくりが幼児期の子どもにとって最も大切だと考えています。

この南砺には豊かな自然、山や川、人の営みの原点である田んぼや畑があります。温かい人と人との関わりがあります。またここ井波には瑞泉寺の門前町として静かに息づいてきた歴史や文化、情緒があります。

人としての「根っこ」を育むのに恵まれたこの土地で、この場所だからできること、幼児期にしか体験できないことをたっぷり経験してほしい…いろいろな人と触れあうことで、自分の世界、興味や関心の枠を少しずつ広げ、育った郷土に誇りを持ち、これからの人生をたくましく乗り越えていく基となる引き出しをたくさん作ってほしい…と願っています。

そんな想いを込めて、この小さなお寺から「寺子こどもえん」を始めます。

寺子こどもえん 代表 齊藤優華



Terako
Kodomoen

●「寺子こどもえん」の理念

◎様々な体験を通して、子どもが生来持っている「生きる力」を引き出します。

◎子どもの「感じる力」に寄り添い、豊かでたくましい人としての「根っこ」を育てます。

園舎は小さいけれど…
フィールドはとっても大きい！
小規模保育だけれど…
少人数だから
できることいっぱい！！



●「寺子こどもえん」の1日

8:30
| 登園
9:00
| 《午前》
| お参り
| 朝の会・体操タイム
| お話し会
| 体験活動(全員)
11:30
| お昼ごはん *1
13:00
| 《午後》
| 自由あそび(3歳児)
| お昼寝(2歳児)
| お掃除・降園準備
15:00
| 降園
| 延長保育 *2
17:30

自然体験

里山・奥山に出かけ、自然と触れ合い、思い切り遊びます。自然の中から様々な発見をし、子どもが興味を持ったことを大切にします。

■お花見、山歩き、水遊び、親子遠足、雪遊び など



農業体験

農業や化学肥料を使わない農家さんのところへ出かけ、種まきや草むしり、お水やり、収穫などのお手伝いをします。

■田植え、稲刈り、さつまいも掘り、収穫祭、ぶどう狩り など



安全・安心な手作り給食

安全・安心な手作りのお昼ごはんやおやつを、地域の信頼できるお店や人から日替わりで届けてもらいます。(主食のみ持参)月に数回は、おうちの手作りお弁当や園でみんなで作っていただきます。*1



生活習慣

1日の始まりは朝のお参りから。仏様に静かに手を合わせます。園の約束は、園の中でも外でも「すれ違った人とあいさつすること。また、お寺で行われる行事にも参加します。

■花まつり、報恩講 など



地域・文化交流

地域の人と交流する機会を持ちます。また、地域の伝統行事を大切に、積極的に参加します。

■町探検(お散歩)、太子伝、七夕まつり、夕涼み会、文化祭、おもちゃつき、ひな祭り など



世代間交流

「寺子クラブ」のお兄さん、お姉さんやスタッフの大人の人たち、「ちび・てら」に集まる赤ちゃんやママたち、近所のおじいさん、おばあさんなど、様々な年代の方々と交流します。



*1 給食について

体を作るのは食べ物です！だからこどもたちには安全で安心な給食を提供したい。そんな想いから、寺子こどもえんでは、お昼ごはんやおやつは農業・化学肥料・添加物を使用しない安心・安全な食材を使用して作ってもらいます。



*2 延長保育について

延長保育は別途料金になります。料金は200円/1日です。また、この時間帯は子育て支援事業、とやまっ子さんさん広場「寺子クラブ」との併設になります。

「寺子クラブ」のこと

主に学校休業時(春・夏・冬休み)の午前中、子どもたちの居場所として平成18年よりスタート。自主学習(宿題・自由勉強・読書)をはじめ、小学1年生から6年生までが仲良く自由に遊び、様々な体験活動や交流活動、地域の行事などにも参加しています。25年度からは平日の14:30~17:30も活動します。

入園式、交通安全教室、健康診断、歯科検診、発育測定、お誕生会、お別れ会なども行います。また、体を動かすリズム体操、お絵かき、絵本の読み聞かせ、英語で遊ぼう！なども園内・園外で行います。